



小学部の進路学習

小学部では、子ども達の将来を見据えて、日常生活における質の向上（身辺処理、身支度、健康な体、衛生面など）やコミュニケーション能力（あいさつ、状況を把握する力、言葉の理解など）の向上を目指し、日々の学習に取り組んでいます。また、働くことや責任を感じることができるように授業を工夫しています。

今回は、小学部での取り組みを御紹介します。

1ブロックの取り組み

3年生は、働くことへの関心・意欲を育むために、働く人を実際に見たり、インタビューをしたりして働くことへの理解を深める授業を行っています。



平窪駐在所に行きました！

4年生は、働くことを身近に感じられるように、普段の授業とつなげながら、働くことを日々意識できるように授業を行っています。



平消防署に行
って、たくさん質
問しました！

歌手になりたいので、
音楽の授業を頑張ってい
ます！



2ブロックの取り組み

6年生は、将来を見据えて、進路講話への参加、高等部の校内実習の見学・体験を行いました。どのような仕事があるのか、どういう力が必要なのかが分かり、よい機会となりました。



実習の見学・体験を通して、大きな数を数えるなど、小学部で学習していることが高等部やその先の将来も使うということが分かり、これからも勉強を頑張ろうと思いました！

3ブロックの取り組み

3つの視点を大切にしています。



① 自己理解

できることを増やしたり、興味関心を大切にしたりして学習内容を組み立てています。



③課題解決

「やってみよう」という意欲や提示されたものを理解する力を高めるために、教師と一緒に確認しながら活動に取り組みます。



②コミュニケーション

身近な人とあいさつを交わすことを基本に、集団や相手、場所を広げることを意識し、合同での学習や休み時間のふれあいの時間を設けています。

4ブロックの取り組み

「やってみよう」という意欲を大切にしています。



～あいさつ～

「VOCA」という機器を用いて、コミュニケーションの幅を広げていきます。自分の力でボタンを押すと、「これから朝の会を始めます」など声が出ます。



～係活動～

自分の役割を意識して取り組めるように、毎日継続して行います。

児童が、自分の力を最大限に使って、活動に取り組めるように、児童が握りやすい硬さ・素材のものを使います。



教職員社会福祉施設見学研修を実施しました！

社会福祉施設の活動や生活の様子、設備などを見学し、今後の指導の参考となるように、教員を対象とした社会福祉施設見学研修を実施しました。「虹のかけはし」「アイ・エス・エフネットライフいわき」「エデンの家」「光の家」「どりーむず」「ぼおけらハウス」「なないろクレヨン」「わくわくキッズ」などを見学しました。活動内容や児童生徒に対してつけて欲しい力など、施設の職員さんから直接お話を伺え、今後の指導に生かしていきたいと思えます。

